

『ヒト大腸がんにおける転移関連遺伝子の発現検索』

2005年から2018年までに京大病院、京都医療センター、天理よろづ相談所病院で大腸癌にて切除術を受けた患者さんについて、手術摘出後組織をもちいて Notch シグナルに関連したタンパク (Aes, Trio など) 臨床病理学的因子との関連性を検討します。データの集計にあたっては匿名化の後に行い患者さんの個人情報公開することはありません。また個人を特定できる情報を施設外に提供することはありません。研究対象は術前に病理組織の研究利用に同意された方であり、本研究は京都大学医の倫理審査委員会にて審査を受け、病院長の許可を受けて行っています。研究対象とならないことを希望する際には当教室に連絡すれば、情報の削除が可能です。研究期間は2018年4月1日から2025年3月31日までです。この研究の主研究機関は京都大学消化管外科です。問い合わせは京都大学消化管外科医局までお願いします。

本研究は運営費交付金により実施します。また、京都大学と京ダイアグノスティクス(株)及びSCREENホールディングス(株)との共同研究契約に基づき、同社より研究資金の提供を受けて実施します。

また、上記2者からの資金提供にて設置されている産学共同講座に所属している研究者が参加しています。京ダイアグノスティクス(株)の未公開株を保有している研究者が参加しています。

上記の京ダイアグノスティクス(株)及びSCREENホールディングス(株)と研究者との間に存在する利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において両者の関係について審査しています。

研究機関：京都大学医学部附属病院 消化管外科

研究責任者：小濱 和貴

問い合わせおよび相談窓口：京都大学消化管外科医局 (075-751-3111) または京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口 (Tel)075-751-4748 (E-mail)

ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp